

2 / 28

赤口 土

旬のもの **ビスケット**

ビスケットはフランス語の「biscuit」が語源です。総称してビスケット類と呼ばれる仲間には、ビスケットのほかに、クラッカー、乾パン、カットパン、プレッツェル、パイ、またはこれらの加工品があります。これらのビスケット類は、小麦粉を主原料として練った生地を成型して焼くという点が共通しています。乳製品や卵、糖類、食用油脂など使用される副原料の組み合わせは種類によってさまざま。必要に応じてチョコレートやナッツ、健康づくりのための胚芽やプロテイン、乾燥野菜、カルシウムなども使われます。

ビスケットの日

長崎に留学していた水戸藩の蘭医・柴田方庵が、オランダ人から学んだビスケットの製法を書いた手紙を、同藩の萩信之助に送った日で「方庵日記」に記録が残っています。また、ビスケットの語源がラテン語で「二度焼かれたもの」という意味があり、「に(2)どや(8)く」の語呂合わせと史実を考え合わせ、全国ビスケット協会が毎年2月28日を「ビスケットの日」としました。

バカヤロの日

1953(昭和28)年、当時の首相・吉田茂が衆議院予算委員会で、西村栄一議員からの質問に興奮するあまり「バカヤロー」と発言しました。これが元になり内閣不信任案が提出・可決され、同年3月に衆議院は解散。この出来事は「バカヤロー解散」といわれています。

3 / 1

先勝 日

旬のもの **レモン**

ミカン科で原産地はインドです。12世紀頃にヨーロッパへ渡り、地中海で栽培されていました。日本に入ってきたのは、明治初期のことです。レモンといえばビタミンC。レモン1個には約90mgのビタミンCが含まれています。あの独特の酸味はクエン酸によるもので、疲労回復やストレス解消に効果があります。腐敗菌の繁殖を抑える働きがありますので、料理に少量加えるのも良いでしょう。またレモンとはちみつの相性は抜群です。はちみつの甘さがレモンの酸味を和らげるということはもちろんですが、レモンが持つクエン酸による疲労回復効果と、はちみつの糖分によるエネルギー補給効果が合わさることによって、より強いパワーが得られるのです。

ビキニデー

1954(昭和29)年、アメリカが南太平洋のビキニ環礁で水爆実験を行い、爆心地から150kmほど離れていた海上で操業していたマグロ漁船「第五福竜丸」の乗組員全員が被爆しました。この日には核兵器のない世界をめざして反核集会などが行われています。

豚の日

1972(昭和47)年にアメリカのエレン・スタンリーとメアリー・リン・レイブ姉妹が、最も利口で役に立つ家畜である豚への感謝を込めて制定。この日はアメリカ各地で豚の品評会が開催されます。豚肉にはビタミンB1が多く含まれており、疲労回復やストレス軽減、認知症予防に効果があるといわれています。